

プログラム

第6回 看護人間工学会 学術集会 in Miyazaki

2024年9月14日（土）宮崎県立看護大学 中講義室2

時間	プログラム（敬称略）
8:40～9:10	受付（Zoom 入室開始は 9:00）
9:10～9:15	開会のアナウンス
9:15～9:20	理事長挨拶： 水戸 優子（神奈川県立保健福祉大学）
9:20～9:40	【会長講演】 日常生活で睡眠を測る 田中 美智子（宮崎県立看護大学） 進行：長坂 猛（宮崎県立看護大学）
9:40～9:45	休憩
9:45～10:40	【特別講演 1】 家庭内の温熱環境が及ぼす健康影響 橋口 暢子（九州大学） 進行：田中 美智子（宮崎県立看護大学）
10:40～10:50	休憩
10:50～11:50	【特別講演 2】 デジタルヘルスアプリを用いた腰痛リスク数値化の試み 田村 宏樹（宮崎大学） 進行：長坂 猛（宮崎県立看護大学）
11:50～13:20	昼休憩（昼食＋総会） 昼食（小講義室 3） 弁当+お茶を受付で受け取ってください。機材の展示もありますので、ご覧ください。 総会（中講義室 2） 事業と会計に関する報告と計画、規約の改定、次回の開催などが議案としてあがっています。

13:20～14:20	<p>【一般演題 1】</p> <p style="text-align: right;">進行：小野 保（岩手医科大学）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. バイタルサイン測定，清拭，記録を行う際の腰部前傾角度と筋電位の関連 — 1名の看護学生における実験調査より — 千田 美紀子（滋賀県立大学）ほか 2. 床上移動援助技術における e-learning を活用した学習支援に関する検討 首藤 英里香（札幌保健医療大学）ほか 3. ペダルの踏み込み時の足の反応性の検証 — フットペダル PVT アプリの作製 — 吉田 豊（名古屋市立大学大学院）ほか 4. 臨床における個人防護具（ガウン）着用が体温および主観申告に及ぼす影響 吉川 はな（九州大学病院）ほか 5. バーチャルリアリティを用いた集中治療領域で臨床経験に富んだ看護師の視覚動態を解明する試み 澤渡 裕之（広島大学大学院）ほか（Zoom 発表）
～14:40	休憩
14:40～15:40	<p>【教育講演】</p> <p>高齢者を対象とした測定機器の活用</p> <p style="text-align: right;">進行：徳重 あつ子（武庫川女子大学）</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 仰臥時の枕の高さと眼圧：在宅対応型眼圧測定器と新開発体圧測定装置のデモ 直井 信久（前・宮崎大学）+ 野呂 影勇（早稲田大学・エルゴシーティング） ② 褥瘡予防と歩行時の測定デモ 岩崎 幸恵（武庫川女子大学）+ 伊部 亜希（敦賀市立看護大学）
～15:55	休憩

15:55～16:45	<p>【一般演題 2】</p> <p>進行：中島 佳緒里（日本赤十字豊田看護大学）</p> <p>6. Augmented Reality 技術を活用した看護技術教材の教育的効果の検証 長島 俊輔（神奈川県立保健福祉大学）ほか</p> <p>7. 携帯型スマートデバイスを用いた病院業務における姿勢改善の可能性検討 石堂 雄大（青山学院大学）ほか</p> <p>8. 地域高齢者の運動機能維持に向けたモニタリング指標の検討 能登 裕子（九州大学）</p> <p>9. 在宅療養者の歩行器利用場面観察時における看護学生の危険認知の特徴 三田村 聡太（滋賀県立総合病院看護部）ほか</p>
16:45～17:00	次年度集会-会長挨拶，閉会の辞
18:30～	懇親会（宮崎市街地）